

おううけいびほしょう
奥羽警備保障株式会社

企業プロフィール

所在地 山形県山形市

創立 昭和58年(1983年)

業種 警備業

従業員数 38人 (2023.1.1現在)



定年・継続雇用

定年年齢 65歳

定年後の継続雇用 就業規則により、継続雇用を希望する場合、1年更新で再雇用。なお、更新時に健康状態に問題がないか確認。

現在の最高年齢者 83歳 職務内容：警備員

年齢別従業員数

- 正規従業員 23人
- 非正規従業員 15人

60～64歳 4人 (10.5%)

65～69歳 7人 (18.4%)

70歳～ 7人 (18.4%)

👉 事例のポイント

1

制度の整備

継続雇用制度の就業規則への明文化により、働くことへのモチベーション向上

2

多様な就業形態・健康管理

柔軟な勤務形態により無理なく働ける環境づくりと、日ごろの健康管理により、より長く働くことができる職場に！

3

技術・技能の伝承

経験豊富な高齢従業員によるOJTや経験の共有化により、全従業員の成長や次世代の育成につなげる

4

作業環境の改善、安全衛生等

作業環境に応じた配置や役員の現場巡回等によるヒアリングにより、働きやすい職場づくりを実現

課題

改善内容・効果

1

活用方針・活用戦略
制度の整備

・警備業界は若年の求職者が少なく中高年齢者が多い傾向にあり、50代、60代の従業員が業務の中核を担っていた。
・健康で働く意欲のある従業員には運用により65歳を超えても働いてもらっていた。

継続雇用を希望する場合、1年毎に更新し、健康状態に問題がないか確認することで、従業員からは定年後も安心して働くことができると声があり、モチベーション向上につながった。

2

仕事内容・就労条件
多様な就業形態
健康管理

・健康面からフルタイムの勤務は難しいが、可能な限り働きたいという要望があった。
・一方で、高齢従業員は忍耐強い方も多く、体調が悪くても無理をしてしまうことがあった。

高齢従業員の勤務時間や場所、勤務内容に柔軟に対応することで、天候の影響を比較的受けにくい現場で無理なく働いてもらうことが可能となった。

健康診断により、再検査等が必要な場合は必ず受診するよう注意喚起をし、日頃の会話から心身の健康状態を確認している。相乗効果として、従業員もそれぞれが健康を維持しようという意識が高まった。

3

能力開発・
キャリア開発
技術・技能の伝承

・警備業務は現場ごとに状況が異なり、安全のため瞬時に適切な判断が求められるため、未経験者には不安が大きかった。
・高齢従業員の経験知について、自身の経験談を一部の従業員に話してアドバイスすることはあったが、従業員に向けて共有されていなかった。

経験豊富な高齢従業員から若手従業員へOJTを実施することで、慣れるまで安心感を持って働くことができるだけでなく、トラブル防止にもなり、取引先との信頼も維持できる。

年2回の実務研修や月1回のミーティングにおいて、高齢従業員が経験談を発表する機会を設けている。知識の再確認や貴重な経験談を全従業員で共有でき、新任従業員も積極的に意見交換することで、業務改善にもつながっている。

4

仕事内容・就労条件
作業環境の改善
安全衛生等

警備業務のほとんどが猛暑や極寒の厳しい環境下で行われるため、高齢従業員への配置等に配慮が必要と考えていた。

年齢や健康状態を配慮して比較的負担の少ない現場等に配置している。また、熱中症対策として取引先と協力し、こまめな休憩や水分補給への呼びかけ、ファン付ベストの支給などで対応している。役員等が月に数回、現場を巡回して業務の問題点や改善点、意見をヒアリングし、職場環境の改善に反映している。



「高齢社員の戦力化に向けて、専門家に相談したい・・・！」

70歳雇用推進プランナー・高齢者雇用アドバイザーにご相談ください！

全国に配置されている社会保険労務士・中小企業診断士等の資格をもった専門家が企業に対し、

相談・助言・提案などを行っています。詳しくはコチラ

https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/advisory_services.html